

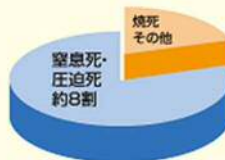
問題3の正解は...

② 圧死(窒息死・圧迫死)



阪神・淡路大震災では

死者の約8割が
家屋の倒壊や家具の転倒による
圧迫死・窒息死でした。

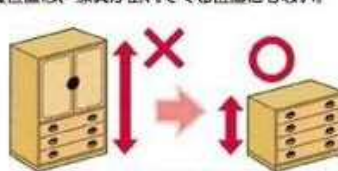


命を守るために!

家具等の転倒防止対策を
あらかじめ行っておきましょう
(寝室が優先)

レイアウトと家具の工夫

レイアウトや家具を見直してより安全に!



家具固定

レイアウトや家具の見直しができない場合は、
家具等の固定を行いましょう。

- ・家具をL型金具などの壁に直接ビス(ねじ)で固定する方法が最も効果が高いです。
- ・ストッパー式、マット式は単独使用では効果は小さいですが、ボール式と組み合わせることにより効果は大きくなります。
- ・ボール式の場合は、天井に下からの突き上げに耐える強度が必要で、強度がない場合は、当て板等で補強する必要があります。

地震動に対する対策器具の効果

転倒防止器具は、震度6強の揺れを再現した実験で、その効果を測定しました。

使用条件		地震の強さ				
		小				大
単独使用	ストッパー式	ボール式	シ字金具(スライド式)	シ字金具(上向き取付け)	シ字金具(下向き取付け)	
	マット式		ベルト式	チェーン式	プレート式	
		(ねじ式) 家具、壁面や器具に十分な強度が必要				
組合せ使用		家具と天井に十分な強度が必要		ボール式+マット式	ボール式+ストッパー式	

東京消防庁ホームページ「平成27年度版家具等の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック」より転載